

# かぞ 市議会だより

発行日／令和5年12月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第59号◎



ジャンボこいのぼり虫干し見学会

## ◎注目記事



令和4年度 一般会計決算等を認定

議会報告会・市民との意見交換会を開催

## 渡良瀬遊水地まつり in KAZO

渡良瀬遊水地まつり in KAZO



第3回定例会のあらまし…… P 2

常任委員会の審議内容…… P 4～5

議案等に対する討論…… P 7

議会活動等…… P 14～15

議案に対する質疑…… P 3

議案等の審議結果…… P 6～7

市政に対する一般質問…… P 8～13

議員活動紹介…… P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索





# 第3回 定例会の あらまし

令和5年第3回定例会は、9月1日から10月3日までの33日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和4年度加須市一般会計決算をはじめとした市長提出議案18件、議員提出議案1件を審査し、8件を原案可決、1件を承認、2件を原案可決及び認定、8件を認定としました。

このほか、提出された3件の請願は2件を不採択、1件を趣旨採択、1件の陳情は趣旨採択としました。

なお、審議結果については、6ページ及び7ページをご覧ください。

主な議案等の一部を紹介します。

**専決処分の承認を求めることについて(令和5年度一般会計補正予算(第4号))**

・水路維持管理事業

(440万円)

・街路樹維持管理事業

(1194万円)

・公園維持管理事業

(720万円)

倒木の危険性のある樹木166本の緊急伐採等に要する経費です。

**令和5年度一般会計補正予算(第5号)**

・民間保育所助成事業

(886万4千円)

物価高騰等の影響を受けた民間保育施設を支援する経費と市内で新たに勤務する保育士に対して奨学金返済を支援する経費です。



・個人版ふるさと納税促進事業

(1億2682万7千円)

個人版ふるさと納税の増加に伴う返礼品等の経費の増加に対応するための経費です。

・水と緑と文化のまちづくり基金事業

(2億1090万円)

個人版ふるさと納税の寄附金増額分を基金に積み立てるための経費です。

・地域福祉基金積立事業

(210万円)

個人版ふるさと納税の寄附金増額分を基金に積み立てるための経費です。

・産後支援事業

(136万5千円)

産後ケア利用者数の増加に伴う委託料の増加に対応するための経費です。

・予防接種事業

(3624万7千円)

子宮頸がん予防接種者数の増加に伴う委託料の増加に対応するための経費です。

・庁舎維持管理事業

(3839万円)

庁舎空調設備機器の延命化に伴う分解整備に要する経費です。

・車両管理事業

(473万4千円)

市長車の運行業務を委託するための経費です。

## 条 例

◇加須市個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

生活保護法の一部改正により、日本人に準じて生活保護を受けている外国人についても、医療扶助においてマイナンバーカードの利用によるオンライン資格確認を行えるようにするため、当該外国人に係る保護事務を市独自利用事務として条例に追加し、個人番号を利用できるようにするものです。

◇加須市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

農業集落排水事業特別会計を公営企業会計に移行することに伴い、地方公営企業法に基づき、設置等に係る規定を定めるとともに、移行後の同事業の会計を加須市下水道事業会計と統合するため、関係条例について所要の改正をするものです。

## 請 願

◇健康保険証の存続を求める意見書の提出を要望する請願 (不採択)

◇加須市で学校給食の無償化に関する請願

(趣旨採択)

◇「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願 (不採択)

## 陳 情

◇米穀農家 肥料・原油価格高騰に関する陳情

(趣旨採択)

# 私たちが慎重に チェック

## 可決された 主な議案と疑 質

### 令和5年度一般会計 補正予算(第5号)

#### ・創業支援事業

**議員** 創業支援補助金の支給における審査方法及び支給方法についてお伺いします。

**経済部長** 市職員7名、及び経営指導に関する講習を受講し、経営指導員としての実務経験を有する商工会職員2名の計9名により、審査委員会を開催し、申請書類及び市が作成した調書により審査が行われます。審査後、交付決定となった案件については、事業実施後、完了報告書類を市へ提出していただき、書類の審査や必要に応じて現地訪問を行った後、補助金の額を確定し、交付となります。

#### ・民間保育所助成事業

**議員** 不足する保育人材を確保するためにこの事業を選んだ理由をお伺いします。

#### こども局長 県の新規事業として保育士奨学金返済支援事業が県2分の1、市2分の1の補助割合で実施されることとなり、本市もこの事業を活用したいと考え、提案いたしました。保育人材の確保対策については、国や県の動向を注視しながら、本市にとって有効な方策を引き続き検討してまいります。

**議員** 公営企業会計へ移行するメリットをお伺いします。

#### ・大利根グリーンセンター ごみ処理事業

**議員** ごみ焼却施設の稼働期間と修繕後の耐用年数をお伺いします。

**環境安全部長** 平成2年から33年稼働し、灰コンベアの修繕後の耐用年数は国税庁の省令によりますと17年です。

#### 加須市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

**議員** 公営企業会計へ移行するメリットをお伺いします。

#### 上下水道部長 メリットは経営状況の明確化や適切な財産管理につながることです。

**議員** 農業集落排水事業の料金体系の変化があるかお伺いします。

**上下水道部長** 公営企業会計への移行に当たり、現行の料金体系に変化はありません。農業集落排水を使用している市民の方の手続き等も不要です。

#### 令和4年度一般会計歳入 歳出決算の認定について

**・予防接種事業**  
**議員** 子宮頸がんワクチンの接種者数が少なかった要因をお伺いします。

**こども局長** 新たな9価ワクチンを公費で接種できるようにする令和5年4月1日まで接種を控えている方が多かったと捉えています。今後も、市のホームページや広報、SNS等を活用し、子宮頸がんワクチン接種及び子宮頸

がん検診の勧奨を一体的に周知してまいります。

#### 令和4年度国民健康保険事業特別 会計歳入歳出決算の認定について

**議員** 赤字削減解消計画に基づくこれまでの赤字削減額をお伺いします。

**健康医療部長** 平成30年度から令和4年度までの赤字削減額は、9488万円です。

#### 令和4年度下水道事業会計利益 の処分及び決算の認定について

**議員** 川口地区の全体の整備面積、令和4年度までの整備面積と整備率をお伺いします。

**上下水道部長** 川口地区は、平成29年度から公共下水道事業に着手し、令和7年度の完了を目標に工事を進めています。全体の整備面積は約50・8ヘクタールで、令和4年度までの整備面積は約18・2ヘクタール、整備率は約35・8%です。

# 常任委員会の審議内容

各常任委員会は、9月15日、付託された特別会計決算等の14案件（総務常任委員会1議案、民生教育常任委員会5議案及び3請願、産業建設常任委員会4議案及び1陳情）について審査を行いました。また、予算決算常任委員会は、9月20日、21日、22日及び28日の4日間で一般会計決算認定について、慎重に審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

## 総務常任委員会

1 議案 可決

委員長 中島正和  
副委員長 森本寿子  
委員 大内清心  
金子正則  
佐伯由恵 悟  
原田 昇  
内田 芳子  
野中 高橋一夫

### 《一般会計補正予算(第5号)》

・個人版ふるさと納税促進事業

問 現在、市が利用しているポータルサイトは。

答 ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび、さとふるの4つです。

### ・産後支援事業

問 デイサービス型及び宿泊型の利用において、委託医療機関以外で出産された方の対応は。

答 委託医療機関以外で出産された方も利用できません。



### ・予防接種事業

問 子宮頸がん予防ワクチンの選択に係る周知方法は。

答 それぞれのワクチンを接種できる医療機関の一覧表を個別通知と一緒に郵送しています。



### ・創業支援事業

問 本補助金の対象経費は。

答 宣伝広告費、ウェブサイトを制作費や機器賃借料などです。

### ・幹線道路新設改良事業

問 北下新井地内の市道123号線における物件補償算定の件数は。

答 1件を予定しています。

## 民生教育常任委員会

5 議案 認定  
2 請願 不採択  
1 請願 趣旨採択

委員長 齋藤理史  
副委員長 池田年美  
委員 赤坂和洋  
松本幸子  
宮代翔太  
栗原智之  
竹内政雄  
山本仁美

### 《国民健康保険事業決算認定》

問 医療費が減少した理由は。

答 1人当たりの医療費は増額しているが、医療費総額は被保険者数の減少に伴い減少しています。

### 《国民健康保険直営診療所決算認定》

問 令和4年度の当診療所における新型コロナワクチンの接種人数は。

答 959人です。

### 《後期高齢者医療決算認定》

問 一人当たりの医療費を上げない工夫は。

答 医療費の抑制及び健康寿命の延伸のため、保健事業と介護予防を一体化したさまざまな事業を行いました。

### 《介護保険事業決算認定》

問 保険料の収納率が伸びた理由は。

答 滞納者に対して丁寧に説明し、一括納入が難しい方には分割納付を認

めるなど収納率の向上に努めています。

### 《河野博士育英事業決算認定》

問 奨学費を認定した人数は。

答 令和4年度は新たに15人を認定しました。

### 《健康保険証の存続を求める意見書の提出を要望する請願》

委員の意見 誰もが安心して医療を受けられるよう、採択すべきです。

### 《加須市で学校給食の無償化に関する請願》

委員の意見 国が全国一斉に給食の質や量を保証し、無償化すべきと考え、趣旨採択が妥当であると考えます。

### 《健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める請願》

委員の意見 マイナンバーカードとの一体化により、健康保険証を発行する経費も削減できることから、本請願に反対です。



## 産業建設常任委員会

4議案 認定等  
1陳情 趣旨採択

委員長 中條恵子  
副委員長 山下雄希  
委員 関口孝夫  
宮崎智司  
及川和子  
田中良夫  
小坂 裕  
新井好一

### 《水道事業会計利益の処分及び決算認定》

問 令和4年度の漏水件数は。

答 本管や給水管等での漏水が計390件ありました。

### 《下水道事業会計利益の処分及び決算認定》

問 キャッシュ・フロー計算書において、資金増減額がマイナス計上となり、資

金期末残高が約3億円ということだが、今後の資金計画は。

答 動力費等が高騰してきていることからコストの削減や加入促進に努め、国庫補助金や一般会計からの繰り入れ等も引き続き活用し、適切に対応していきます。

### 《農業集落排水事業決算認定》

問 未加入世帯に対する

### 加入促進の取組は。

答 コロナ禍の影響により戸別訪問はできなかつたが、加入率の低い地区へ重点的に加入促進のチラシを投函しました。

### 《加須都市計画事業野中土地区画整理事業決算認定》

問 雑草刈払いに係る委託先の内訳は。

答 シルバー人材センター及び民間業者へ、実施場所に応じ概ね半分ずつの割合で委託しています。

### 《米穀農家 肥料・原油価格高騰に関する陳情》

委員の意見 当陳情に関しては、市というより国全体でさまざまな対策を講じることが適当と考えるが、陳情者を含め営農者が厳しい状況であることは十分に理解できるため、趣旨採択が望ましいと思

います。

## 予算決算常任委員会

1議案 認定

委員長 金子正則  
副委員長 関口孝夫  
委員 議長及び  
監査委員を  
除く全議員  
※分科会委員  
については、  
部門別委員  
が兼ねる。

### 《一般会計決算認定》

#### 〔総務分科会〕

問 ホームページ・SNS活用事業に関し、令和4年度の決算額が前年度に

比べ、大幅に増加した理由は。

答 市ホームページのリニューアルを行ったためです。

問 車両管理事業に関し、

公用車に取り付けたドライブレコーダーの仕様は。

答 前方後方ともに常時録画することができ、保存可能な録画時間は2時間です。

#### 〔民生教育分科会〕

問 公立保育所障害児保育事業に関し、特別な配慮

が必要な児童数及び加配保育士数は。

答 令和4年4月1日現在における児童数は43人で、保育士数は28人でした。

### 問 学校ICT教育活用

事業に関し、デジタル化された学力調査への対応は。

答 令和4年度に学習eーポータルサイトを導入し、活用を開始しています。

#### 〔産業建設分科会〕

問 災害用物資確保事業に関し、保存期間を経過

した物資の対応は。

答 保存期間が経過する前に防災訓練での使用や生活困窮者へ配付するなど、有効に活用しています。

問 加須駅南口周辺まちづくり推進事業に関し、

サウンドディング調査の結果は。

答 構想等を策定するに当たり、民間事業者の関心度、さまざまなアイデアや情報を把握することができました。

### 〔現地調査実施箇所〕

- ・文書棚及び踏台の設置
- ・大利根総合支所空調機器修繕
- ・不動岡小学校大規模改修工事

- ・加須文化・学習センター情報通信ネットワーク整備工事
- ・埼玉東部消防組合常駐型救急ワークステーション開設・運用
- ・水路緊急安全点検防護柵等設置工事



不動岡小学校  
大規模改修工事



埼玉東部消防組合  
常駐型救急ワーク  
ステーション開設・  
運用

# 令和5年第3回定例会 議案等の審議結果

## ●全議員(議長を除く)が賛成した議案等

	議案等番号	議案名等
市長提出議案	69	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度加須市一般会計補正予算(第4号))
	70	令和5年度加須市一般会計補正予算(第5号)
	71	令和5年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
	72	令和5年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
	73	令和5年度加須都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
	74	加須市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
	75	加須市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	76	加須市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
	79	令和4年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
	82	令和4年度加須市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
84	令和4年度河野博士育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
85	令和4年度加須市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	
陳情	4	米穀農家 肥料・原油価格高騰に関する陳情※

※陳情第4号「米穀農家 肥料・原油価格高騰に関する陳情」につきましては「趣旨採択」となりました。

## ●賛否が分かれた議案等

○…賛成、●…反対 ※会派別議席番号順

	議案等番号	議案名等	審議結果	令和会								新政会				公明党			日本共産党		創政	りっけん	はじめての一步						
				山本仁美	内田昇	原田悟	中島正和	赤坂和洋	関口孝夫	竹内政雄	新井好一	小坂裕	栗原智之	高橋一夫	宮崎智司	山下雄希	金子正則	齋藤理史	森本寿子	池田年美	大内清心	中條恵子	松本幸子	佐伯由恵	及川和子	田中良夫	野中芳子	宮代翔太	
市長提出議案	77	令和4年度加須市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●		
	78	令和4年度加須市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	
	80	令和4年度加須市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	
	81	令和4年度加須市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	
	83	令和4年度加須都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●
	86	令和4年度加須市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	認定可決及び	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等番号	議案名等	審議結果	令和会										新政会					公明党			日本共産党		創政	りっけん	はじめの一步		
			山本仁美	内田昇	原田悟	中島正和	赤坂和洋	関口孝夫	竹内政雄	新井好一	小坂裕	栗原智之	高橋一夫	宮崎智司	山下雄希	金子正則	齋藤理史	森本寿子	池田年美	大内清心	中條恵子	松本幸子				佐伯由恵	及川和子
請願	2	健康保険証の存続を求める意見書の提出を要望する請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	3	加須市で学校給食の無償化に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
議案提出	3	加須市議会議員の請負の状況の公表に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

※趣旨採択…請願・陳情について、願意は十分理解でき、趣旨には賛成という採択です。

### 議案等に対する討論

本会議での採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

#### 令和4年度一般会計決算認定

##### 反対討論

実質収支額が多額であること、公立幼稚園の統廃合を非公開の下で決定したこと、長引くコロナ禍と物価高騰の下で暮らしが大変なときに国保税の増税が行われたこと、マイナ保険証のトラブルが相次いでいること、身の丈を超える開発事業、同和事業を継続していることから、本案に反対するものです。

##### 賛成討論

新型コロナウイルス感染症対策や、原油価格・物価高騰対策、また、済生会

加須病院の開院、がん検診などのウェブ予約、子宮頸がん予防接種の積極的勧奨の再開及びキャッチアップ接種の実施、35人学級に伴う普通教室の整備、ゼロカーボンシティ宣言、パートナーシップ制度の開始などを高く評価し、本案に賛成するものです。

#### 令和4年度後期高齢者医療特別会計決算認定

##### 反対討論

加入者の平均所得54万2875円に対し、保険料は6万6千円となっております。物価高騰の下、保険料は上がり、窓口負担は増え、負担が大きいことから、本案に反対するものです。

##### 賛成討論

今後、後期高齢者は急増していくため、健康維持に取り組み、過剰な医

療診断にならないよう、今後も安定した経営による存続を要望し、本案に賛成するものです。

#### 令和4年度都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計決算認定

##### 反対討論

総事業費73億円のうち税金投入が41億円です。これまで18区画の保留地を売却しましたが、今後保留地処分ができなければ、さらに税金が投入されます。税金頼みの開発事業であることから、本案に反対するものです。

##### 賛成討論

事業開始から22年経過し、調整池の整備も進み、生活しやすい地域と人口増加に寄与しています。今後は保留地の処分と、未同意者の同意を早急に得られるよう要望し、本案に賛成するものです。



ここが聞きたい！

# 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの（「◎」の質問）の要旨を質問者順に9～13ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

**栗原 智之議員（新政法会）**

- ◎北小浜の物流倉庫東側通学路の安全確保について
- 小・中学校の統合と設備の地域利用について
- 子育てDXの促進について
- 新たに開始される民間救急サービスと福祉サービス事業の連携について
- ◎災害時の医薬品提供体制について

**大内 清心議員（公明党）**

- ◎自治会等のデジタル化について
- ◎奨学金返還支援制度の導入について
- ◎障がい児(者)支援の拡充について
- 子ども的人権オンブズパーソン事業について

**森本 寿子議員（公明党）**

- ◎ごみ収集について
- 防災・減災対策について
- 生命(いのち)の安全教育について

**池田 年美議員（公明党）**

- ◎ゼロカーボンシティ宣言について
- 手話言語条例について
- ◎新型コロナウイルス感染症「5類」に移行後の課題及び対策について
- 介護保険に係る手続きについて

**金子 正則議員（新政法会）**

- ◎新型コロナウイルスの対応について

○小・中学校でのコロナ対応について

- 新型コロナウイルスによる企業に与えた影響について
- アライグマ等の対応について
- 野中 芳子議員（りっけん）**
  - 加須市立幼稚園再編計画（修正案）について
  - ◎地域公共交通の充実について
  - ◎市民の相談窓口について
  - ◎自治会による水路清掃及び除草作業について

**宮崎 智司議員（新政法会）**

- ◎空家対策について
- コミュニティバスについて
- ◎都市計画法改正に伴う市の対応について

**齋藤 理史議員（新政法会）**

- ◎県道久喜路西線と市道265号線154号線との交差点について
- ◎統廃合後の幼稚園舎の再利用について

**新井 好一議員（令和会）**

- ◎災害に強まらねばならないこと
- 宮代 翔太議員（はじめの一步）**
  - ごとも政策について、給食費無償化について
  - ◎保育士の賃金・配置基準について
  - 投票率向上について

**中條 恵子議員（公明党）**

- ◎加須市の目指す教育と小・中学校の適正配置について
- 安心安全な市民生活のために

○コミュニティセンターの管理運営について

- 関口 孝夫議員（令和会）**
  - ◎フライミングの聖地としての今後の方向性について
  - ◎会の川の管理状況について
- 原田 悟議員（令和会）**
  - ◎認知症施策推進大綱(令和元年6月18日認知症施策推進関係閣僚会議決定)の進捗状況について
  - ◎ユニバーサルデザイン(UD)の採用について
  - ◎高齢者ドライバーの免許自主返納を考慮してもらうきっかけづくりについて

**赤坂 和洋議員（令和会）**

- ◎新型コロナウイルス(第5類)について
- ◎本市における地球温暖化対策(酷暑対策)について
- ◎加須市震災対策総合防災訓練について

**内田 昇議員（令和会）**

- ◎「このぼりのまち加須」としての取組について

**山本 仁美議員（令和会）**

- ◎学校教育の改革について
- 小・中学校の施設の改善について
- ◎市の公共施設のトイレの見直しについて
- ◎加須市立美術館(博物館を含めた)施設の設立について

**山下 雄希議員（新政法会）**

- ◎加須市民プールについて
- ◎eスポーツについて
- ◎ChatGPTの活用について
- 松本 幸子議員（日本共産党）**
  - ◎子どもの国保税均等割の非課税について
  - ◎物価高騰から子育てを支援することについて
  - ◎学校体育館・避難所のエアコン設置について
  - ◎公共施設のトイレの洋式化について

**及川 和子議員（日本共産党）**

- ◎水害対策について
- ◎農業問題について
- ◎北川辺学校給食センター廃止の対応について
- ◎元和小学校通学路の安全対策について

**佐伯 由恵議員（日本共産党）**

- ◎マイナ保険証を巡る問題について
- ◎市立幼稚園再編計画案の問題について
- ◎学校給食費無償化の導入について
- ◎最低賃金引き上げによる影響について
- ◎救急ワークステーション「ドクターカー」の導入について





## 災害時の医薬品提供体制 は

栗原 智之 議員  
くりはら ともゆき

**栗原** 平成23年の東日本大震災では、助けられる命も医薬品が災害現場にないと助けられないことがあると経験しました。民間事業者の協力による災害時の医薬品の確保体制について伺います。

**健康医療部長** 災害時に市内の医薬品等が不足する場合には、県の災害時応援協定に基づき、備蓄している医薬品の供給を要請します。また、大規模災害で県内の市町村から一斉に供給要請があった場合など、県の備蓄医薬品で十分に対応できないことが想定されることから、市では独自に災害時の医薬品を確保するため、医薬品卸業者と災害時における医薬品調達の協定等について、複数の民間事業者と協議を進めています。今後も加須市災害医療検討会等において、医薬品の確保体制を含めた災害時の医療救護活動の体制について、対応策の検討を重ねてまいります。

## 障がい児(者)支援の拡充 を

大内 清心 議員  
おおうち きよみ

**大内** 高次脳機能障害は見た目では分かりづらく、苦しんでいる方が多い病気であるため、さらに寄り添った支援が必要だと考えます。障がい者入所施設の誘致と併せて考えをお伺いします。

**市長** 障がい者入所施設は本市に必要な施設と考えており、令和5年度に策定する第7期加須市障害者計画の中でその整備の位置付けについて検討します。また、引き続き事業者に対しても国・県のほか市独自の補助制度の周知も含め、本市への施設の立地について働きかけてまいります。市内にも高次脳機能障害により日常生活に困難を抱えている方がいます。まずは、市民の皆さまにこの障がいの存在を知っていただくことも必要です。また、県の支援センターや高次脳機能障害に対応している済生会加須病院と連携を図るなど、市としてできることに取り組んでまいります。

## ふれあい収集、ごみ集積所の 見直しについての考え は

森本 寿子 議員  
もりもと としこ

**森本** ごみ収集については現行の福祉サービスだけでは限界があると考えます。環境省から示されている「高齢者のごみ出し支援制度導入の手引き」を参考に、本市で「ふれあい収集」を実施することについてお伺いします。

**環境安全部長** 今後も地域課題の一つとして、地域で支え合う取組については促進し、ごみ出し支援については地域の実情や実態を踏まえ検討してまいります。

**森本** 住民に合わせたごみ集積所の見直しと違反ごみ対策としてごみ集積所の改善も必要だと思いますが、考えをお伺いします。

**環境安全部長** ごみ集積所の設置は地域の実情を踏まえ、自治会に調整していただいています。違反ごみは、指導や注意喚起の張り紙などにより対策を講じています。今後も各自治会と調整しながら、使いやすい集積所を維持できるように取り組んでまいります。

## ゼロカーボンシティを 実現するために

池田 年美 議員  
いけだ としみ

**池田** 本市は令和5年3月に、ゼロカーボンシティ宣言を表明しました。市民及び事業者と共にゼロカーボンシティを目指すため、例えば、会長を加須市商工会議所の会長、副会長を女性団体連合会の会長、会員を市内事業者にお願ひし、「ゼロカーボンシティかぞ推進協議会」をつくることを提案しますが、考えをお伺いします。

**市長** 令和5年3月に策定した加須市地球温暖化防止実行計画の中で、カーボンニュートラルを実現していくために、誰がどのような方法で進めていくか、個々の目標をどのように設定するかについては、推進組織を設置して進めていくこととしています。本組織の設立に向け、メンバー構成については、ご提案いただいた関係の深い方々も含め、先進自治体の例も参考に、早急に検討してまいります。

## 新型コロナウイルスワクチンの接種状況は

かねこ 金子 正則 議員

金子 令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症は法上の位置付けが2類相当から5類になりました。ワクチンの接種状況について伺います。

健康医療部長 ワクチン接種についてはこれまで同様に広報などで、市ホームページ、SNSなどで周知を行い、希望される方が速やかに接種できるように加須医師会の全面協力の下、接種体制を整え対応してまいりました。令和5年度春開始接種では、65歳以上の高齢者、5歳から64歳以下の基礎疾患を有する方及び医療・介護従事者など、3万8247人を対象に開始し、9月8日現在の接種者数は2万2704人で、接種率59.3%でした。秋開始接種の対象となる方は、初回接種を完了した全ての年齢の方と、生後6カ月以上の全ての方の初回接種で、対象者は9月11日時点で9万8211人を見込んでおります。

## コミュニティバスをもつと便利に

のなか 野中 芳子 議員

野中 本市の公共交通事業は、デマンド型乗合タクシー、シャトルバス及び循環バスの三方式で高齢者や交通弱者の足の確保を目的に実施しています。

「中エリアと南エリアが東武線で分断され不便」等の市民要望があります。利便性向上に向けた取組について伺います。併せて、パンフレットや時刻表に他ルートへの乗り換え案内を表示することで行動範囲が広がると思いますが、見解をお伺いします。

総合政策部長 エリアの見直しにつきましても、さまざまな声を伺い、また利用実績（直近の令和5年7月の1カ月で往復延べ14件）も加味し、エリア再編の可能性も含め、検討してまいりたいと考えております。また、乗り換えに関しては、パンフレットに表記をしております。

## 空き家活用支援の考えは

みやざき 宮崎 智司 議員

宮崎 中心市街地、市街化区域の空洞化を抑制する手法として、空き家の活用は有効な手法であると考えます。空き家活用支援は市街地などに若い世代を引き込む市の資源と考え、新たな支援が必要だと思いますが、考えをお伺いします。

環境安全部長 中心市街地の活性化は喫緊の課題であり、かぞ版スーパースイティ構想では加須駅周辺をまちなかにぎわい創出ゾーンとして空き店舗や空き家などの活用によるにぎわいの復活を推進することとしており、今後、民間事業者と共に県や関係部課と連携し、効果的な取組について検討していきます。併せて、空家等対策の推進に関する特別措置法の改正の趣旨を踏まえ、市内全域における空き家等の利用拡大、除去を含む適正な管理に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。

## プラザきさい西交差点での事故を無くすための対応は

さいとう 齋藤 理史 議員

齋藤 県道久喜騎西線、市道265号線及び市道154号線が交差するプラザきさい西交差点は事故が多く、危険な交差点であるため、事故を無くすための市の対応について伺います。

騎西総合支所長 事故の原因の多くは、信号機の見落としであることから、令和5年度、交差点や信号機の認識ができるような注釈表示の看板の設置等の安全対策を検討していきます。また、令和5年8月22日には加須警察署長宛てに交差点の安全対策を要望し、同年8月28日には県道久喜騎西線の道路管理者である埼玉県行田県土整備事務所に対し、運転者から交差点があることが分かるような路面標示等の安全対策の依頼をしたところです。今後においても、加須警察署や埼玉県行田県土整備事務所と連携し、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを行ってまいります。



## 災害に強いまちづくりを

新井 好一 議員

**新井** 災害時の自力避難が難しい人への支援として災害時要援護者名簿登録制度があります。よりよい制度設計にバージョンアップが必要であると思います。が、考えをお伺いします。

**市長** 今後も1人でも多くの市民に、支援する側として避難援助者になっていただき、可能な限りマッチング率を上げていくことが必要です。また、手上げ方式で整備している災害時要援護者の名簿の中に、自力で買い物や通院ができない自立度の低い高齢者、または障がい者などが実際どのくらいいるか、あるいは、支援が必要でありながら災害時要援護者名簿に入っていない人がいるかを確認していく必要があります。まずは、現状とニーズを把握し、真に支援を必要とする方に、確実に支援の手が届くよう、さらに努力してまいります。

## 保育士の賃金・配置基準の上乗せを

宮代 翔太 議員

**宮代** 市内の保育所で現状の配置基準に上乗せをして保育士を配置しているのかお伺いします。  
**こども局長** 全ての園で上乗せしており、1園当たり平均で約3・7人多く配置されています。

**宮代** 国や県の基準では保育士は全く足りていない状況です。そこで、市独自の手厚い配置基準を設け、上乗せ分の保育士を確保できない場合でも補助することを提案します。1園当たり約3・7人上乗せしているということですので、4人として計算すると年間1520万円の予算となります。仮に、これを上乗せできなかつた園の保育士が20人だとすれば一人当たり76万円が賃金に上乗せされる計算です。4人確保できなかつたら、分担して頑張り、配置できた場合は業務負担が軽減できる考えについてお伺いします。  
**こども局長** 処遇改善に加え、デジタル化による業務負担の軽減など、保育士の確保に向けた取組を引き続き継続してまいります。

## 目指す教育と小・中学校の適正配置は

中條 恵子 議員

**中條** 本市の目指す教育と小・中学校の適正配置についてお伺いします。

**教育長** 未来の本市を支えることのできる子どもたちの育成に今必要なことは、子どもたちの豊かな学びを実現するために、よりよい環境を整えることであると考えております。これからの学校のあり方について、子どもたちに関係する地域の方々などのご意見を聴かせていただく機会を令和5年度中に設けたいと思っております。

**市長** 学校のあり方を検討する際には、「学校は誰のためにあるのか」、「こどもも真ん中」ということを基本に、よりベター、ベストなあり方を検討してまいります。同時に、地域の皆さまのご意見をいただき、ご理解をいただきながら学校施設を地域コミュニティの拠点として活用していくことも併せて検討してまいります。

## クライミングの聖地としての今後の方向性は

関口 孝夫 議員

**関口** クライミングの聖地として、現状の施設の状況を踏まえ、加須駅南口エリアへ新たなクライミング場を建設することを提案しますが、今後の方向性について考えをお伺いします。

**市長** 市では、「スポーツを通して若者が集うまちづくり」をキャッチフレーズにさまざまなスポーツの振興を図っています。近年では、従来からのスポーツに加え、女子野球、自転車、トライアスロン、スケートボードなど、新しいスポーツの振興にも取り組み、聖地化を目指しています。中でもクライミングは関係者の皆さまの努力によって、自他ともに聖地という言葉が定着してきており、数々の大会の実績があります。大会を重ねる中で、新しい施設などのご意見やご要望もいただいています。市全体として、スポーツ施設のリニューアル計画の検討を進めてまいりたいと考えております。

## ユニバーサルデザイン フロントの対応状況は

原田 悟 議員

**原田** 本市のユニバーサルデザイン（UD）フロントへの対応状況について伺います。

**総合政策部長** UDフロントは、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた誰にとっても見やすく読みやすい書体として近年普及しています。本市では、第2次加須市総合振興計画にユニバーサルデザインの推進を明記し、その一環としてUDフロントの活用に努めています。広報紙では、平成26年度から題字や見出しなどでデザイン性の高い文字を使用する場合を除いて採用しています。その他、市で作成・発行している「加須市暮らしの便利帳」「かぞブランドブック」「自分でできる！介護予防」などの冊子やパンフレット等にも使用しています。今後も、市が発信する文字情報をより多くの方が正しく取得できるよう、さまざまな場面で活用するよう努めてまいります。

## 小学生の登下校時の酷暑 対策は

赤坂 和洋 議員

**赤坂** 本市の小学生の登下校の現状について伺います。

**学校教育部長** 本市では児童・生徒に対して、登下校や移動時にも自分の体調を確認すること、こまめな水分補給や休憩を取ること、可能な限り複数で登下校すること、水分補給などについてお互いに声をかけ合うこと、体調が悪い場合には躊躇なく近くの大人に助けを求めることなどを指導するように各学校に指示しています。

**赤坂** 熊谷市と同様に本市でも小学生への日傘の無料配布を強く要望します。今後の酷暑対策について伺います。

**教育長** 引き続き、児童・生徒が自分自身の健康状態を把握し、暑さから自分の身を守るための判断力、対応力を高めるための実践的な指導を行ってまいります。さらに今後は、地域に見守りをお願いしながら、児童・生徒の安全を第一に対応を考えてまいります。

## 「こいのぼりのまち加須」 として手描き職人を養成 する方針は

内田 昇 議員

**内田** 民間企業等の力を借りてこいのぼりの手描き職人を養成することに市が橋渡し等をする事についての考え、また、「こいのぼりのまち」を末永く提唱していくための今後の取組について伺います。

**経済部長** 伝統工芸の伝承・普及に積極的に関わろうとしている県内の民間企業、こいのぼり作家コミュニティである「鯉師会」及び市の3者により、令和5年度にこいのぼりの活用について意見交換を行いました。今後は市内の生産事業者も交えた意見交換等を行いながら、こいのぼりによるまちづくりへとつなげていきたいと考えております。

**市長** 手描きこいのぼりの継承を担う可能性のある鯉師会は、とても貴重な存在だと思います。この若い力に、それをサポートしたいという民間企業の力が合わさり、具体的に進むような取組を行ってまいりたいと思います。

## 加須市立美術館の設立に ついての考えは

山本 仁美 議員

**山本** 加須の偉人、斎藤与里氏の作品がいつでも鑑賞できるような美術館の設立についての考えをお伺いします。

**生涯学習部長** 現在、本市には美術館はありませんが、市民がいつでも鑑賞できるよう、斎藤氏の絵画をパストラルかその2階にレプリカ4作品を常設し、1階展示室では、期間限定で斎藤与里展を毎年開催しています。引き続き、斎藤氏の絵画を鑑賞できる機会の充実に努めてまいります。

**山本** 市内の閉館された美術館の利用を含めた美術館の設立についての考えをお伺いします。

**市長** 斎藤氏の絵画は、本市を表する芸術文化として継承していく必要があると思いますが、常設展示が可能な美術館の設立には、慎重な検討を要すると考えています。市内の閉館した美術館施設の活用は、可能性を調査していきたいと考えております。



## ChatGPTの活用についての考えは

山田 雄希 議員

**山下** ChatGPTを導入することで職員の業務効率化につながると思いますが、考えをお伺いします。

**総合政策部長** 生成AIは専門的知識がなくても誰でも簡単に活用ができ、ユーザーの入力に対して適切な文章や画像などの成果物を生成することができ、画期的なツールであり、職員のサポート役として活用することで効率化が期待できるものと考えています。活用にあたっては、あくまで補完的なツールとして、活用するための運用ルールの作成、職員の知識とスキル、判断力などを磨くことも必要になります。ChatGPTは市民サービスの向上、業務の効率化などに資すると考えられますが、いろいろな課題も踏まえながら導入に向けて十分に検討を進め、DXを推進してまいります。

## 子どもの国保税均等割を非課税に

松本 幸子 議員

**松本** 国保税は医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分それぞれの均等割と所得割の合計を納めています。国民の声に押され、政府は令和4年度から子ども均等割減額措置を導入しました。しかし、対象は未就学児のみで、小学生から18歳までの子どもの減額はありません。子育て支援の観点から子どもの均等割を非課税にすることを強く求めますが、考えをお伺いします。

**市長** 国民健康保険では、全ての被保険者に等しく医療を受ける権利があるため、子どもも含めて一定の保険税を負担いただいています。一方で、高齢者や低所得者が多いという構造的な問題を抱えていることから、子どものいる世帯を含め、被保険者全体の負担軽減も図られています。ご提言の趣旨は十分に理解できますが、今後も国の動向を注視しながら慎重に検討してまいります。

## 米の高温障害への支援を

及川 和子 議員

**及川** 2023年の米の高温障害の発生状況及び2023年産米のJA概算金についてお伺いします。

**経済部長** 米の高温障害については、令和5年8月29日にJAほくさい北川辺支店において実施されたコシヒカリの初検査においては、約85%が三等米であり、残りの約15%が二等米であったと伺っています。米のJA概算金は、北川辺コシヒカリについては、一等1万1900円、二等1万1600円、三等1万600円です。

**及川** 県内一の生産量を誇る本市の農家の経営を守るために、令和3年同様の支援をするべきと思います。考えをお伺いします。  
**市長** JAの概算金や燃油価格及び農業生産資材の高止まりなどの状況は認識しています。農業者への支援については、今後も、県の動向も注視しながら、必要に応じて必要な対応を検討してまいります。

## 学校給食費無償化の導入を

佐伯 由恵 議員

**佐伯** 市教育委員会の調査によると本市の学習費は、小学校6年間で49万8千円、中学校3年間で43万8千円、義務教育を終えるまでに100万円かかることとなります。保護者負担で最も多いのが給食費です。小学校6年間で25万800円、中学校3年間で14万5200円です。子どもの貧困、相次ぐ物価高騰の下、義務教育無償の原則に立脚し、学校給食費無償化の導入を強く求めますが、考えをお伺いします。

**市長** 国の交付金を使い、令和4年度5カ月、令和5年度5カ月、合わせて10カ月、学校給食費を免除してきました。学校給食については、自治体の財政力による地域格差が生じないよう、全国市長会でも国に強く要望しています。市としては、給食費無償化については、有効性及び優先度など、子育て施策全体の中で検討していきたいと考えております。

◇加須市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

地方自治法の一部改正により、議員に係る請負に関する規制の緩和等がされたことを踏まえ、議員の請負の状況の透明性を確保し、公正な議会運営及び適正な事務の執行を図るためのものです。

第3回定例会 会期日程

- 9・1(金) 本会議
- 9・8(金) 本会議(議案質疑)
- 9・11(月) 本会議(一般質問)
- 9・12(火) 本会議(一般質問)
- 9・13(水) 本会議(一般質問)
- 9・14(木) 本会議(一般質問)
- 9・15(金) 常任委員会
- 9・20(水) 予算決算常任委員会
- 9・21(木) 予算決算常任委員会
- 9・22(金) 予算決算常任委員会
- 9・28(木) 予算決算常任委員会
- 10・3(火) 本会議

## 市内企業訪問研修を実施

10月16日(月)、市議会では、市内に立地する企業の事業活動を理解するとともに地域経済の動向を把握するため、グローリー株式会社 埼玉工場、株式会社釜屋において、企業訪問研修を実施しました。



グローリー株式会社 埼玉工場



株式会社釜屋

## 市民とともに進める市議会改革

### 活発な意見交換が行われました



議会報告会・市民との意見交換会

10月27日(金)、騎西文化・学習センター「キャスルきさい」において、議会改革を市民の皆さまとともに推進するため、市民公開研修講座を開催し、市議会の報告及び意見交換会を行いました。



本会議をライブ中継と録  
画中継でご覧になれます。  
ぜひ、ご覧ください。



加須市議会 中継 検索



本会議をインター  
ネットで中継

## 各常任委員会が行政視察を実施

市議会の各常任委員会では、所管事項について委員会の調査・研究活動の一環として、他の自治体で取り組まれている先進的な事例を視察しました。今後の市政運営に役立ててまいります。

総務常任委員会



諫早市での様子

日程 10月17日(火)～19日(木)

長崎県 諫早市 諫早市食育推進事業(食育推進計画)について  
長崎市 長崎スタジアムシティ整備事業について

民生教育常任委員会



富山市での様子

日程 10月24日(火)～26日(木)

富山県 富山市 富山市まちなか総合ケアセンターについて  
射水市 子どもの権利支援センター「ほっとスマイル」について

産業建設常任委員会



大洲市での様子

日程 11月6日(月)～8日(水)

愛媛県 大洲市 流域治水(治水対策・田んぼダム)等について  
高知県 四万十市 令和2年度及び令和4年度に実施された「自動運転の実証実験」について

## 議員活動紹介

— こんな事業に参加しました —



「治水の日」慰霊・継承式典

9月15日(金) カスリーン公園において



第11回渡良瀬遊水地まつり in KAZO

10月1日(日) 渡良瀬遊水地において



加須市ピンクリボン運動 ライトアップ点灯式

10月15日(日) キャッスルきさいにおいて



会場

加須市議会議場  
(本庁舎5階傍聴席)

日時

令和6年2月29日(木)  
午前9時30分～10時30分

**加須市議会**  
**議場こいのぼりコンサート**  
多くの皆さまに議場にお越しいただくことにより、議会を身近に感じていただくとともに、音楽活動を行っている市民の皆さまに発表の場を提供するため、加須市議会議場こいのぼりコンサートを開催します。皆さまをお誘い合わせの上、お越しください。

**編集後記**

いつも市議会だよりをご覧いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスが同時に広がる中、社会はどんどん動き出し、コロナ前の経済社会を取り戻そうと皆が頑張っております。その人々を支え、後押しすることが、我々の仕事でございます。苦しいとき、つらいとき、悲しいときや、うれしいとき、さまざまなきに市民の皆さまに寄り添って、今後も市議会の運営を行ってまいります。皆さまからの要望等、お近くの市議会議員へご相談いただきたいと思います。

また、本会議の傍聴またはインターネット中継などをご利用いただき、加須市議会が今後皆さまに身近なものとなっていくよう努めてまいります。

(編集副委員長 赤坂和洋)

### 市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋  
委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美  
栗原智之 内田 昇

### 議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和5年第4回定例会は、12月12日まで行われています。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

